

## 【基礎分野】

科 目	単 位	時間数	配当年次	学期	担 当 者
論理学	1	30	1	2学期	非常勤講師
授 業 の ね ら い					
事実を正しく解釈表現する論理的思考について学び、看護における判断力を養うとともに自己の考えを文章や言葉で表現する能力を養う。					
時	授 業 内 容				
1	1. 論理学とは				
2	2. 論理的な思考の仕方 ・論証について				
3	・論証の形式（演繹）				
4	・論証の形式（帰納）				
5	3. 文章の構造と組立 ・接続詞（順接）				
6	・接続詞（逆説）				
7	・パラグラフ				
8	4. 文章の書き方 ・論理的な文章を書くとはどういうことか				
9	・レポートを書くために（グループディスカッション）				
10	・レポートを書くために（文章の形式）				
11	5. 文章の読み方 ・文章を読むとはどういうことか				
12	・文章の批判的読解				
13	・要約				
14	・要約				
15	7. まとめ（45分）				
16	試験（45分）				
授業形態	講義および演習				
評価	筆記試験および授業中の課題（レポート含）による評価。 他の事項については履修規程の第6条、第7条に定める通りとする。				
テキスト	講師資料				
その他					

【基礎分野】

科 目	単 位	時間数	配当年次	学期	担 当 者
物理学	1	30	1	1学期	非常勤講師
授 業 の ね ら い					
医療現場における様々な現象を科学的に認識し、看護技術に応用できる能力を養う。					
時	授 業 内 容				
1	ガイダンス 1. 力学—姿勢と動作 ・質点の力学(速度と加速度)				
2	・質点の力学(ニュートンの運動法則)				
3	・質点の力学(力学的エネルギーの保存則)				
4	・質点の力学(無視できない摩擦力)				
5	・剛体の力学(トルクとは、剛体のつりあい)				
6	・剛体の力学 (重心とその具体的解釈、重心と安定性、看護の場などにみられるトルクとその考え方)				
7	2. 熱現象 ・熱現象(熱膨張、比熱と潜熱、熱と仕事、熱の移動と保温)				
8	3. 圧力 ・流体(アルキメデスの原理、ベルヌーイの定理)				
9	・圧力(気圧、血圧、酸素ポンプ)				
10	・圧力(低圧持続吸引、サイフォン、オートクレーブ、体圧と使用する単位)				
11	4. 溶液 ・濃度の表し方と物質の溶け方 ・皮下注射や人工透析を行う際に必要な浸透圧の知識				
12	5. 電気、音、光 ・看護に必要な電気学(電気に関する基本的知識、感電に関する基本的知識)				
13	・音に関する現象 (音波の基本的知識、音の強さと大きさ、ドップラー効果、医療に必要な超音波)				
14	・光に関する現象 (光の性質、全反射とファイバースコープ、レンズと眼鏡、光学機器、紫外線、赤外線)				
15	試験(45分)				
16	試験の解説(45分)				
授業形態	講義				
評価	筆記試験および授業中の課題による評価。 他の事項については履修規程の第6条、第7条に定める通りとする。				
テキスト	系統看護学講座 基礎分野 物理学 医学書院 完全版 ベッドサイドを科学する 看護に生かす物理学 学研メディカル秀潤社				
その他					

【基礎分野】

科 目	単 位	時間数	配当年次	学期	担 当 者
情報科学	1	30	2	1学期 2学期	非常勤講師
授 業 の ね ら い					
統計を中心に情報処理について学び、研究への活用、量的・質的研究論文を理解する能力の基礎を養う。 また、パソコンを活用して統計処理を表現したり、プレゼンテーションする能力を養う。					
時	授 業 内 容				
1	1. パソコンの活用について ・パソコンとは 2. パソコンの基本操作 3. インターネットの活用 ・文献検索方法				
2	4. Excelの活用方法 ・Excelの操作：基本的な入力				
3	・Excelの表計算：計算・関数・グラフ・集計				
4	5. Wordの活用方法 ・文書作成ソフトの操作方法				
5	・文書作成ソフトの操作方法（図・表の挿入） ・資料作成演習				
6	6. 効果的なプレゼンテーション ・プレゼンテーションソフト（パワーポイントの操作）： 効果的なスライド作成方法、 プレゼンテーション方法				
7	・プレゼンテーションソフト（パワーポイントの操作）： 応用編（フォントのルールや発表方法） ・学生のプレゼンテーションの講評				
8	7. パソコンの活用から効果的なプレゼンテーションのまとめ				(45分)
9	8. ガイダンス 統計学とは 記述統計学1(尺度、度数分布表とヒストグラム)				
10	9. 記述統計学2(代表値、分散、標準偏差)				
11	10. 記述統計学3(正規分布、標準正規分布)				
12	11. 推測統計学1 (母集団と標本、推定(点推定と区間推定)、統計的仮説検定)				
13	12. 推測統計学2(t検定)				
14	13. 推測統計学3(カイ二乗検定、F検定)				
15	14. 2次元データ分析 (相関分析(散布図、分割表、共分散、相関係数の推定と検定)など)				
16	試験(45分)				
授業形態	1～8時：講義およびPC操作 9～15時：講義および演習				
評価	筆記試験および授業中の課題による評価。 他の事項については履修規程の第6条、第7条に定める通りとする。				
テキスト	1～8時：講師資料 9～15時：医療・看護のためのやさしい統計学【基礎編】 東京図書				
その他	教室は情報科学室を使用				

【基礎分野】

科 目	単 位	時間数	配当年次	学期	担 当 者
生物学	1	30	1	1学期	非常勤講師
授 業 の ね ら い					
生物の生態・形態及び生理、特に発生及び遺伝学との関連と生命現象について学ぶ。					
時	授 業 内 容				
1	生命の誕生、生命体の歴史				
2	遺伝物質の本体				
3	DNA、RNAの働き				
4	DNA配列の分析				
5	遺伝子工学、遺伝子組み換え				
6	ウイルス、細菌				
7	細菌の特性				
8	真核生物とは				
9	細胞膜の働き				
10	リボソームの働き、DNAからタンパク質				
11	小胞体、ゴルジ体の働き				
12	リソソーム、ミトコンドリアの働き				
13	細胞分裂、減数分裂				
14	細胞周期、性染色体、伴性遺伝				
15	染色体異常（45分）				
16	試験（45分）				
授業形態		講義			
評価		筆記試験 他の事項については履修規程の第6条、第7条に定める通りとする。			
テキスト		講師資料			
その他					

【基礎分野】

科 目	単 位	時間数	配当年次	学期	担 当 者
心理学演習	2	30(45)	1	1学期	非常勤講師
授 業 の ね ら い					
行動の基礎にある心の働きやしぐみについて学び、自己の理解および看護の対象を理解するためのアプローチの方法を養う。					
時	授 業 内 容				
1	1. 心理学の概念 ・心理学の対象 ・領域				
2	・歴史と方法（心理学の成立）				
3	・歴史と方法（心理学の方法）				
4	2. 「ヒト」の認知行動 ・行動の生理学的基盤 ・感覚と知覚				
5	・感覚と知覚				
6	・感覚と知覚（運動含む）				
7	・記憶（記憶の種類）				
8	・記憶				
9	・学習				
10	・思考と言語				
11	・情動と動機づけ（情動）				
12	・情動と動機づけ（動機づけ）				
13	・社会行動（対人行動・集団過程）				
14	3. 生涯発達 ・認知的発達				
15	・心理的・社会的発達（45分）				
16	試験（45分）				
授業形態	講義				
評価	筆記試験 他の事項については履修規程の第6条、第7条に定める通りとする。				
テキスト	心理学への招待—こころの科学を知る（新心理学ライブラリ1）改訂版 サイエンス社				
その他					

【基礎分野】

科 目	単 位	時 間 数	配 当 年 次	学 期	担 当 者
心理学演習	2	15(45)	1	2学期	非常勤講師
授 業 の ね ら い					
人々の心の働きやコミュニケーションをシステミックな人間関係の相互作用から学び、自己の理解および看護の対象を理解するためのアプローチの方法を学ぶ。					
時	授 業 内 容				
1	1. 心理療法 ・対人援助としての心理療法とは				
2	・対人援助技術の原則（ロジャースとバイスティック） ・カウンセリング諸理論				
3	・人間関係と精神療法				
4	2. 演習 ・カウンセリングの実際①（ロールプレイング）				
5	・カウンセリングの実際②（関わり行動：感情＜共感＞と質問法）				
6	・カウンセリングの実際③（コミュニケーションのいろいろ）				
7	・カウンセリングの実際④（まとめのロールプレイ）				
8	試験（45分）				
授業形態	講義および演習				
評価	筆記試験 他の事項については履修規程の第6条、第7条に定める通りとする。				
テキスト	ソーシャルワーク—ジェネラリストソーシャルワークの相談援助— ふくろう出版				
その他					

## 【基礎分野】

科 目	単 位	時間数	配当年次	学期	担 当 者
哲学	1	15	3	1学期	非常勤講師
授 業 の ね ら い					
生命倫理の諸問題を通して、人間とは、生きるとは、生命とは何かという根源的なテーマについて自ら考える。					
時	授 業 内 容				
1	1. 伝統的な医の倫理から新しい医の倫理へ				
2	2. 患者の権利				
3	3. 生命維持治療の拒否と差し控え				
4	4. 安楽死				
5	5. 脳死と臓器移植				
6	6. 人工妊娠中絶				
7	7. 生命（いのち）の選別				
8	試験（45分）				
授業形態	講義				
評価	筆記試験 他の事項については履修規程の第6条、第7条に定める通りとする。				
テキスト	講師資料				
その他					

【基礎分野】

科 目	単 位	時間数	配当年次	学期	担 当 者
社会学	1	30	1	1学期	非常勤講師
授 業 の ね ら い					
社会と個人、個人と個人がどのようにかかわりあっているかを自分たちの身近な事例から学び理解する。そのうえで、社会学的な視点が看護という仕事にどのように活用することができるかについて考える。					
時	授 業 内 容				
1	イントロダクション—社会とは何か、社会学とは何か				
2	「行為」の意味解釈				
3	自己と社会				
4	演技する社会				
5	人との距離				
6	イメージと作られる現実				
7	趣味と序列				
8	映像から学ぶ社会学的視点				
9	文学から学ぶ社会学的視点				
10	科学の進歩と幸福				
11	権力論①				
12	権力論②				
13	医療と社会学①				
14	医療と社会学②				
15	試験（45分）				
16	授業のまとめ（45分）				
授業形態	講義				
評価	筆記試験 他の事項については履修規程の第6条、第7条に定める通りとする。				
テキスト	岩本茂樹、『自分を知るための社会学入門』中央公論新社、講師資料				
その他					



【基礎分野】

科 目	単 位	時間数	配当年次	学期	担 当 者
教育学	1	30	2	1学期	非常勤講師
授 業 の ね ら い					
物事を理解し、人を指導・教育するために必要な基礎を学び、それを通して看護を考えることができる素地を養う。					
時	授 業 内 容				
1	看護と教育 — オリエンテーション				
2	看護と現代社会 — 少子高齢化				
3	教育の本質 — 「学ぶ」ことの再確認				
4	教育の本質 — 「教える」ことの再確認				
5	患者教育 — 看護師の関わり方				
6	学校教育の機能と看護① — 学校制度と医療の関わり				
7	学校教育の機能と看護② — 障害児・病弱児教育				
8	学校教育の機能と看護③ — 発達障害				
9	保育と看護 — 病児・医療的ケア児				
10	学校保健 — がん教育を例に				
11	思考を口頭で表現する — スピーチの実践				
12	思考を文章で表現する — レポート作成				
13	「死について」の教育 — 「人が亡くなる」ことの意味				
14	「死について」の教育 — 子どもの死・親の死を巡って				
15	試験 (45分)				
16	まとめ — 学び続けていくために (45分)				
授業形態	講義				
評価	筆記試験および授業中の課題 他の事項については履修規程の第6条、第7条に定める通りとする。				
テキスト	講師資料				
その他					

## 【基礎分野】

科 目	単 位	時間数	配当年次	学期	担 当 者
英会話	2	30(60)	1	1学期	非常勤講師
授 業 の ね ら い					
英語の読み書き、聞き取りを通して、英語による日常会話の基本を学ぶ。英会話時の表情や、外国における生活習慣への配慮について学ぶ。					
時	授 業 内 容				
1	オリエンテーション・NHK NEWSLINE3				
2	NHK NEWSLINE 3 ①				
3	NHK NEWSLINE 3 ②				
4	NHK NEWSLINE 3 ③				
5	NHK NEWSLINE 3 ④				
6	NHK NEWSLINE 3 ⑤				
7	NHK NEWSLINE 3 ⑥				
8	NHK NEWSLINE 3 ⑦				
9	NHK NEWSLINE 3 ⑧				
10	NHK NEWSLINE 3 ⑨				
11	NHK NEWSLINE 3 ⑩				
12	NHK NEWSLINE 3 ⑪				
13	NHK NEWSLINE 3 ⑫				
14	NHK NEWSLINE 3 ⑬				
15	試験(45分)				
16	授業のまとめ(45分)				
授業形態	講義				
評価	筆記試験および授業中の参加状況 他の事項については履修規程の第6条、第7条に定める通りとする。				
テキスト	NHK NEWSLINE 3 金星堂 講師資料				
その他	電子辞書または辞書を各自用意すること				

【基礎分野】

科 目	単 位	時間数	配当年次	学期	担 当 者
英会話	2	30(60)	1	2学期	非常勤講師
授 業 の ね ら い					
看護場面で必要な英会話に焦点をおき、口頭での会話技術を学び、総合的な英会話能力を高める。					
時	授 業 内 容				
1	授業の紹介や自己紹介 Pre - Unit A~C				
2	ユニット1 診療科目				
3	ユニット1 診療科目				
4	ユニット3 身体部位				
5	ユニット3 身体部位				
6	ユニット4 疾患				
7	ユニット4 疾患				
8	ユニット1-3-4の復習				
9	ユニット5 日常業務				
10	ユニット5 時間 & ユニット6				
11	ユニット6 医療器具				
12	ユニット10 患者との会話				
13	ユニット11 病歴をとる				
14	まとめと復習 最終試験の準備				
15	試験 (45分)				
16	試験実施後、採点と復習 (45分)				
授業形態	講義				
評価	筆記試験および授業中の課題 他の事項については履修規程の第6条、第7条に定める通りとする。				
テキスト	ホスピタルイングリッシュ Vital Signs 南雲堂				
その他	辞書（できれば電子辞書）を準備				

## 【基礎分野】

科 目	単 位	時間数	配当年次	学 期	担 当 者
看護英語	1	30	3	1学期	非常勤講師
授 業 の ね ら い					
医療現場において必要とされる語学力を学ぶ。					
1. 英文の正しい読解法 ①英文法の再確認 ②長文の構造と和文の技法					
2. 医療英語に関する理解					
時	授 業 内 容				
1	「英文を理解するために」 1. Allergy				
2	2. Respiratory System				
3	3. Gastrointestinal System				
4	4. Urinary System				
5	5. Life-style Related Disease				
6	6. Psychiatry				
7	7. Infections				
8	8. Endocrine System				
9	9. Reproductive System				
10	10. Cardiovascular System 11. Cranial Nerve				
11	12. Musculoskeletal System 13. Abuse				
12	14. Advances of Medical Science				
13	15. Radiotherapy				
14	授業の振り返り				
15	授業の振り返り（45分）				
16	試験（45分）				
授業形態	講義				
評価	筆記試験 他の事項については履修規程の第6条、第7条に定める通りとする。				
テキスト	学生のためのカレントメディカルイングリッシュ（第4版）医学書院				
その他					

## 【基礎分野】

科 目	単 位	時間数	配当年次	学期	担 当 者
保健体育	1	30	1	1学期	非常勤講師
授 業 の ね ら い					
身体活動を通して、基礎体力の向上を図る。あらゆる人々の健康の保持増進のために、人間にとっての健康づくりと運動の関連と、身体機能の活用について学ぶ。そして、チームワークを必要とする種目を通して、メンバーシップ・リーダーシップについて学ぶ。					
時	授 業 内 容				
1	オリエンテーション W-UP-筋トレ～ストレッチ～ソフトバレー（円陣パス）				
2	W-UP～リズム～筋トレ～ストレッチ ソフトバレー（オーバー&アンダーパス、パス練習、円陣パス）				
3	W-UP～リズム～筋トレ～ストレッチ ソフトバレー（サーブレシーブ、サーブ、パス練習）				
4	W-UP～リズム～筋トレ～ストレッチ ソフトバレー（サーブレシーブ、アタック）				
5	W-UP～リズム～筋トレ～ストレッチ ソフトバレー（ゲーム）				
6	W-UP～リズム～筋トレ～ストレッチ ソフトバレー（ゲーム）				
7	W-UP～リズム～筋トレ～ストレッチ ソフトバレー（ゲーム）				
8	W-UP～リズム～筋トレ～ストレッチ バトミントン（ラリー）				
9	W-UP～リズム～筋トレ～ストレッチ バトミントン/卓球				
10	W-UP～リズム～筋トレ～ストレッチ バトミントン/卓球				
11	W-UP～リズム～筋トレ～ストレッチ バトミントン/卓球（ゲーム）				
12	W-UP～リズム～筋トレ～ストレッチ バトミントン/卓球（ゲーム）				
13	W-UP～リズム～筋トレ～ストレッチ ソフトバレー（ゲーム）				
14	W-UP～リズム～筋トレ～ストレッチ ソフトバレー（ゲーム）				
15	W-UP～リズム～筋トレ～ストレッチ ソフトバレー *最終日：レポート課題				
授業形態	実技				
評価	実技試験および授業中の実技・課題 他の事項については履修規程の第6条、第7条に定める通りとする。				
テキスト	なし				
その他					